



# 小金井市

# 議会だより

9月定例会

(127号)  
昭和63年11月6日発行

小金井市本町六丁目6番3号 電話(83)1130(直通)

小金井市議会事務局発行



大きなどんぐりみつけた(小金井公園で)

9月定例会白誌

9月9日開会。会期を9月30日

までの22日間と決定。東京都  
交通災害共済事業の会費改正に  
ついての市長報告。総務・厚生  
文教委員長報告、討論、採決。

一般会計補正予算の説明、質疑。  
12日一般会計補正予算の質疑。

特別会計補正予算2件、個人情報  
保護条例の制定、体育館条例  
の制定についての説明、質疑。

教育委員の再任に同意。  
13日リクルート疑惑の真相解明  
を求める決議を可決。心身障害

者福祉手当条例・児童育成手当  
条例・老人福祉手当条例の一部  
改正、展示場条例の制定、乳児  
医療費の助成に関する条例の制  
定についての説明、質疑。

14・16日一般質問。  
19日一般質問。市議会議員選挙  
におけるポスター掲示場設置条

例の制定についての説明、質疑。

20日厚生文教委員会。  
21日建設委員会。

22日総務委員会。  
24日ごみ問題対策特別委員会。

26・27日予算決算特別委員会。  
28日厚生文教・総務・予算決算  
特別委員会。

29日62年度決算5件の説明、質疑。

30日厚生文教・建設・総務・予算  
決算特別委員長報告、討論、採  
決。意見書3件を可決し閉会。

# 体育館条例を制定

## 個人情報保護条例は継続審査に

議員提出  
議案

### 市議会議員選挙ポスター掲示場設置条例を可決、乳児医療費助成条例は否決

昭和63年第3回定例会は9月9日に開会し、9月30日に閉会しました。今定例会では市長から議案22件が提出され、一般会計補正予算など16件を可決または同意し、個人情報保護条例の制定、62年度決算認定5件の計6件を継続審査としました。また、議員から議案3件が提出され、市議会議員選挙におけるポスター掲示場設置条例の制定など2件を可決し、乳児医療費の助成条例の制定を否決しました。

総合体育館の来年度開館に伴う体育館条例の制定では、議会の論議を踏まえて休館日を毎週月曜日から毎月第1・第3月曜日に、また、特に認めた場合は営利を目的とする使用も許可できるように訂正がなされ、可決しました。東小金井展示場の開館に伴う展示場条例の制定では、展示目的の使用期間を5日以内から10日以内に延長する訂正がなされ、可決しました。

一般会計補正予算では、市民まつりが中止になった経過や東小金井駅階段への屋根設置にかかわる諸問題、移動図書館車の運行など図書館行政のあり方、さらには市後援事業について市の車両を貸し出し市職員が勤務時間外に運転した問題などについていただきました。このほか、決議1件、意見書3件を可決しました。

### 補正予算の審査概要

9月26・27・28日の3日間にわたり予算決算特別委員会を開催し、昭和63年度一般会計補正予算及び特別会計補正予算2件の審査を行いました。審査にあたった委員は次の15名です。

◎村野 静司 ○長谷川博道

- 清水 健
- 野口 達雄
- 小川 和彦
- 大賀 昭彦
- 黒川 輝秀
- 佐野 浩
- 大鳥 龍男
- 渡辺 昭吉
- 稲葉 孝彦
- 武井 正明
- 春原 利計
- 篠原 照
- 小峰 一男

◎委員長 ○副委員長

### 昭和63年度一般会計補正予算 (第2回)

— (仮称) 東小金井展示場施設設備  
上料及び設備工事費、庁舎建設基金積立金、ごみ減量対策協力交付金、東小金井駅階段屋根設置設計委託料、移動図書館車購入費等で7億9968万円を補正し予算総額を228億3626万3000円とするものです。

### 会計別補正予算

(単位：円)

会計別	補正前の額	補正額	計
一般会計 (第2回)	220億3658万3千	7億9968万	228億3626万3千
国民健康保険特別会計 (第2回)	32億 513万6千	9848万3千	33億 361万9千
受託水道事業特別会計 (第1回)	12億1150万	4550万1千	12億5700万1千

### 主な質疑

東小金井駅階段への屋根設置を問う

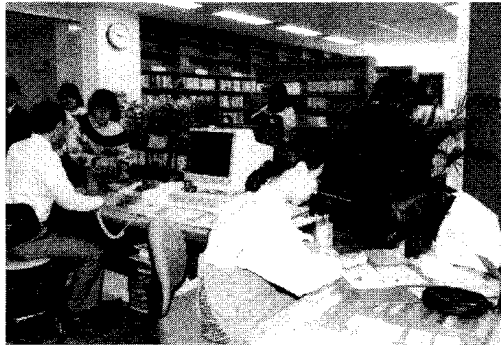
問 東小金井駅階段に屋根を設置するための設計委託料が予算計上されている。全額市が負担して来年度施工するというが、北口については駅前広場の南端から階段

をつくることを含めてJRと交渉しないか。それにより駅前広場が広くなるし、傾斜も緩やかにでき、身体障害者やお年寄りのためのエスカレーターも設置可能になる。現在の階段に屋根を設置する場合と比べて費用もそれほど違わないと思うし、来年度中に十分竣工可能と思うがどうか。

答 施工にあたってはむだのないようにするとともに、議会の論議等を踏まえてどのような方法があるか慎重に検討し、対応していきたい。

### 図書館行政の充実を

問 移動図書館の実施場所が2



10月に開設された東センター内図書館分室

か所では少なすぎる。実施場所を増やさないか。また、場あたりの図書館行政ではなく、6館構想を基本に各地域の分室等を充実させ、市民の図書要求にこたえるべきではないか。

答 移動図書館については体制の問題があり、当面2か所を実施し徐々に増やしていきたい。今後とも市民の要望にこたえられるよう計画性をもちながら図書館行政を進めていきたい。

### 総合体育館の管理運営の基本方針は

問 総合体育館の管理運営について、基本方針はどうか。

答 現人員で可能な施設管理はセンター方式で行い、その他の管理は専門業者への委託または嘱託職員で運営することを基本に、今後調整していきたい。

#### 反対討論 (要旨)

共産党 大島議員

第1に、直接市民サービスに結びつく予算は補正額のおよそ1割にすぎず、8割は基金積立金になっている。また、62年度の生活保護費等の未執行による国などへの返還金は1億円を超えており、市民の切実な要求に積極的にこたえる予算になっていない。

第2に、予算提案姿勢に問題がある。移動図書館については必要



な職員を配置し、実施場所をもつと増やすべきであるとの指摘にこたえておらず、あいまいな予算提案だ。また、総合体育館の管理運営方針が定まらないまま体育館条例を提案するなど行政に計画性がな

第3に、市制30周年記念にあたるなかよし市民まつりを天皇の病気を理由に中止したことである。実行委員会で中止を決定したというが、市は事実上市民まつりの中止を要請する立場で実行委員会に臨んでおり、その責任は重大だ。

#### 反対討論 (要旨)

社会党 武井議員

第1に、移動図書館車購入費について、予算提案のしかたが不適当である。運行する職員の配置が決まっておらず、また、実施場所がわからずか所すぎないなど議会の意見が反映されていない。場あたりの図書館行政を改め、市民の意見を聞きながら体系的な方針を早急に確立すべきと考える。

第2に、今後15年間の職員退職者数は約350名にのぼると推定され

ているなかで、計画的な退職手当基金の積み立てが必要と考えるが、市長の方針が不明確である。

第3に、市政の懸案事項についての議会の意見に対して、市長は誠実に対応していない。総合体育館の管理運営や警備のあり方について今定例会で報告すると自ら言明し、体育館条例が提案されているにもかかわらず、いまだに運営の基本にかかわる問題が示されていない。その他庁内の管理体制の乱れなども多く指摘されており、市長の責任は重大だ。よって、反対する。

#### 賛成討論 (要旨)

自民党 稲葉議員

今回の補正予算はそのほとんどが各種の基金積立金となっており、市民に還元されない予算との批判もある。しかし、庁舎建設基金積立金や清里少年自然の家の建設費を含む教育施設整備基金積立金などは、事業が実施されれば将来にわたり多くの市民の利用に供されることになり、市民に還元されることになり、市民に還元されない予算とはいえない。また、市民が待ち望んでいた東小金井駅階段に屋根を設置するための設計委託料の計上を高く評価するとともに、移動図書館車購入費やお年寄り入浴事業補助金、東小金井展示場設置関係費等の計上は市民文化の向上と福祉の増進に寄与するものと評価する。さらに、現在非常事態

となっているごみ問題の解決に向けたキャンペーン実施経費や町会・自治会等へのごみ減量対策協力交付金の計上は効果的と考える。

全体的に市が長期にわたり懸案問題としてきたものの解決を図る予算として高く評価する。

市長はこの予算に賛成する党派議員が、市政に何を望んでいるか考えながら執行にあたってほしい。

#### 賛成討論 (要旨)

公明党 小尾議員

本補正予算は委員会での種々の論議のなかから、市民生活に直接関係のある数多くの重要な項目が含まれていることが明らかに、我が党は市民の立場から本予算に賛成する。

しかし、予算の執行にあたっては効果的に、かつ無駄を省いた方途をあくまで追求してもらいたい。

また、我が党は本市議会で初めてのことで、委員会では本補正予算に対する付帯決議を提案したが、各党派の協力を得て可決することができた。市長はこの付帯決議を重大なものとして受けとめ予算執行にあたることを切に要望するものである。

#### 起立採決結果

賛成 自民党、公明党、民社党、田中(徳)

反対 共産党、社会党  
以上により、原案可決。

昭和63年度国民健康保険特別  
会計補正予算(第2回)

昭和63年度受託水道事業特別  
会計補正予算(第1回)

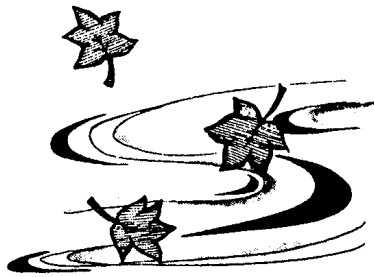
〈以上2件の起立採決結果〉

賛成 自民党、公明党、民社党、  
田中徳

反対 共産党、社会党、佐野  
以上により、原案可決。

### 予算決算特別 委員が交代

予算決算特別委員の大賀昭彦委員、黒川輝秀委員から委員辞任願が提出され、許可されました。これに伴い、新たに鈴木洋子議員、小尾武人議員が同委員に選任され、昭和62年度決算認定案件5件については新たな委員構成のもとで審査されることになりました。



## 議案・請願・陳情 の 結果

本定例会では市長から議案22件が提出され、16件を可決または同意し、6件を継続審査としました。また、議員から議案3件が提出され、2件を可決、1件を否決しました。(予算の審議内容及び人事案件は別掲)  
請願・陳情は45件(継続審査中のものを含む)のうち12件を採択、30件を継続審査とし、3件については審議未了となりました。

### 可決した議案

#### 本会議で即決

▼小金井市議会議規則の一部改正  
正について(議員提出議案)

従来、請願文書の「写」を議員に配布していたが、プライバシー保護等の観点からこれを改め、請願の要旨を記載した「請願文書表」を配布することとするものです。

#### 総務委員会付託案件

▼小金井市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部改正について  
女子職員の母性を尊重しつつ、



育児と継続的な勤務との調和を図り、あわせて業務の円滑な実施を目的として育児休暇を制度化するものです。

▼小金井市諸収入金の督促および延滞金に関する条例の一部改正について  
地方税法の一部改正により地方税の確定金額等に係る端数計算の基準額の引き上げが行われたことを考慮し、諸収入金の延滞金について地方税と同様な取り扱いをするものです。

▼小金井市展示場条例の制定について  
展示室、会議室等を備えた東小金井展示場を設置、開館することに伴い、必要な事項を定めるものです。本展示場の利用時間は午前9時から午後10時、休館日は水曜日(水曜日が祝日のときはその翌日)及び年末年始となっています。

▼和解及び損害賠償額の決定について  
63年8月に市職員が庁用自動車運転中に起こした追突事故に関し、相手方に損害賠償金38万8195円を支払うことで和解するものです。

### 決 議(要旨)

## リクルート疑惑の真相解明を強く求める

竹下自民党内閣は、今臨時国会において、全国民が批判し疑惑をもっているリクルート疑惑に対し真相解明の努力を怠っている。約50億円が竹下首相秘書などの関係秘書その他に「黒い株の儲け」としてばらまかれ、その不当な利益に1円の税金もかからず、処罰もされないなどということは断じて許されない。また、橋崎代議士が告発した買収事件は国会や国民への挑戦と言わざるをえない。我々は政府と自民党が国民に消費税などという大悪税、大増税を押しつける前に、リクルート疑惑について徹底した真相解明に応じ、必要な証人喚問を受け入れ、資料提出など国民の前にその真相を明らかにし、関係閣僚の責任問題など厳正な処置をとるよう要求する。

#### 反対討論 (要旨)

自民党 村野議員

率直に真相解明を求める決議であれば必要性を認めるが、事実確認もないままにあくまで報道内容のみをもって真相解明を求めている。国会における与野党間の政治的駆け引きもみられる現在、国会レベルの論議が地方議会にまで引き下げられ決議することはなじまないと考える。橋崎代議士が告発した問題は仕掛けた部分もあるようにもみえ、この告発をもって決議しようとするには問題がある。また、リクルート問題と消費税を無理やり関連させて消費税を大悪税と決めつけているが、両者は切り離して論議すべき問題である。よって、反対する。

### 討 論

#### 賛成討論 (要旨)

共産党 長谷川議員

国民はリクルート疑惑について一層の真相解明を求めている。しかし、政府・自民党は今臨時国会において、資料要求をして提出しなかつたり、リクルート社前会長をはじめとする関係者の証人喚問にも応じないという態度をとっている。リクルート疑惑では50億円相当の非公開株が譲渡されたといわれているが、真相が解明されず責任もとられないままでは国民は納得しない。この問題をあいまいにして勤労国民に大増税をもたらす消費税について論議するなどということは、言語道断である。今臨時国会において徹底的な解明が必要と考え、賛成する。

#### 起立採決結果

賛成 共産党、公明党、社会党、民社党、田中徳  
反対 自民党

▼小金井市議会議員選挙におけるポスター掲示場の設置に関する条例の制定について

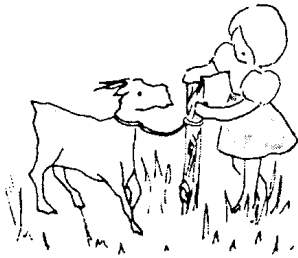
〔議員提出議案〕小川(民社党)、林・横山(自民党)、黒川(公明党)提出

— 小金井市議会議員の選挙について、市内環境の美化、労力及び選挙費用の節減、公平性並びにポスターの一望性の確保のため、ポスター掲示場を設置することとし、必要な事項を定めるものです。

**反対討論 (要旨)**

共産党 若木議員

有権者が候補者の経歴、公約などを十分に知って投票するためには、その機会を保障する必要がある。その意味から、選挙活動は買収、選挙妨害等を除いては本来自由であるべきだ。ところが、最近の公職選挙法の改正はこれに逆行し、街頭演説ができる時間や選挙運動期間を短縮するなど禁止事項ばかりが増えてきている。こうし



た公職選挙法のもとでなお認められている1200枚のポスター掲示させ、市議会議員自ら10%程度に削減する条例を提案するというのは、まさに民主主義の自殺行為であり、選挙活動がかえって不明朗、不正常になるおそれがある。

提案者は街の美観や選挙費用の節減をあげているが、4年に1度の選挙は市民にとって極めて大切なことであり、民主政治の根幹をなす選挙の重大さを思えばこそ本案に反対するものである。

**賛成討論 (要旨)**

自民党 清水議員

本案は憲法の精神に反するとの反対意見があるが、公職選挙法の定めるところにより提案しているものであり、むしろ憲法の精神を敷えんし、実現するものであると考える。もし、これが憲法の精神に反するものであるとすれば、全国676区市のうち実に545の自治体で同様の条例を制定している事実をどのように解釈するのであろうか。また、候補者はポスターで人柄や政策を知らせる権利があるにもかかわらずこれが制限されるとの懸念があるが、ポスターは必ずしも政策等を伝達する有効な媒体とは言えず、選挙公報や公選はがき、新聞広告などの方がより効果的である。

と、さらにはポスター掲示の公平性、便宜性、街の美観の確保などの観点から本案に賛成する。

**〈起立採決結果〉**

賛成 自民党、公明党、民社党 田中(徳)

反対 共産党、社会党

**厚生文教委員会付託案件**

▼小金井市体育館条例の制定について

— 小金井市総合体育館を設置することに伴い、施設使用料等について必要な事項を定めるものです。本体育館の開館時間は午前9時から午後9時まで、休館日は毎月第1・第3月曜日(その日が祝日のときはその翌日)及び年末年始となっております。

▼小金井市中心身障害者福祉手当条例の一部改正について

— 10月分から、月額1万1000円を1万1500円に、7000円を7500円に、5500円を5700円に増額するものです。

▼小金井市児童育成手当条例の一部改正について

— 10月分から、育成手当について月額9000円を9500円に、障害手当について1万8000円を1万9000円に増額するものです。

▼小金井市老人福祉手当条例の一部改正について

— 10月分から、月額3万7000円を3万9000円に、3万1500円を3万3000円に、2万1000円を2万2000円に増額するものです。

**意見書(要旨)**

**旧軍人軍属恩給欠格者の救済を**

第112通常国会で平和祈念事業特別基金に関する法律が制定され、戦後処理問題である恩給欠格者、戦後強制抑留者、在外引揚者に対する感謝の念を示す事業が行われることになった。しかし、旧軍人軍属者で軍歴期間不足のため何らの処遇もされていない恩給欠格者がいる。恩給欠格者に対して、感謝状、慰労品、交付国債による基金特別事業を早急に適用し、救済することを強く要望する。

提出先 内閣総理・大蔵・厚生大臣、総務庁長官

**義務教育費国庫負担制度の維持、国庫負担の復元を**

政府は60年度以降「義務教育費国庫負担制度」の見直しを行い、教材費の国庫負担対象からの除外、恩給費・共済費の国庫負担率の削減等を行った。さらに政府はこの措置の継続を図り、学校事務職員及び栄養士の給与費を国庫負担の対象から除外することを検討していると伝えられる。もしこれが実施されれば地方財政はますます厳しさを増し、義務教育に重大な影響を及ぼすことが憂慮される。よって、次の事項を強く要請する。①学校事務職員及び栄養士を含む義務教育費国庫負担制度を維持すること。②すでに除外した教材費、旅費、削除した恩給費、共済費などの国庫負担を復元すること。③補助金一括法などの臨時特例法等に関する法律を廃止すること。

提出先 内閣総理・大蔵・文部・自治大臣

**中高年齢者の雇用機会の確保を**

中高年齢者の雇用機会確保のため、政府に対し次の措置を速やかに実施するよう強く要望する。①60歳を超えて継続して雇用する制度を設ける事業主に対して助成する「高年齢者雇用確保助成金」の増額と積極的活用を図ること。②シルバー人材センターの設置箇所を拡大、事業内容の充実を図ること。③高齢者が新たな職業に就くための職業訓練体制の整備を図るとともに、若年期から計画的、段階的に実施する生涯能力開発体制を確立すること。④就業しながら有給で教育訓練を受けられる「有給教育休暇制度」を導入すること。

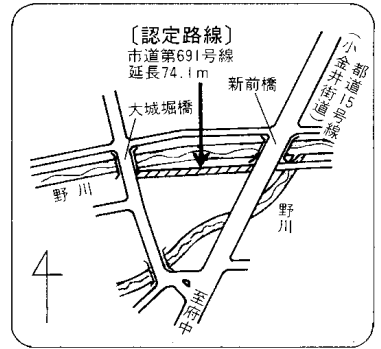
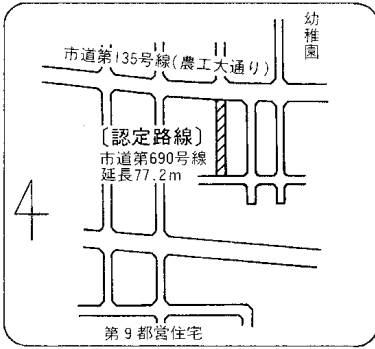
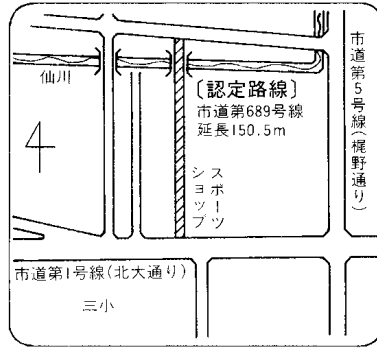
提出先 内閣総理・労働大臣

建設委員会付託案件

▼小金井市地区計画等の案の作成  
手続に関する条例の制定につ  
て

一市内の地区ごとの特性にふさ  
わしい良好な環境の街区及び建  
築物等を整備、保全する地区計  
画等の案を作成するため、その  
手続きについて必要な事項を定  
めるものです。

▼市道路線の認定について(3件)  
一付近一帯の宅地化が進み公共  
性が高いため、図の路線を市道  
として認定するものです。



否決した議案

厚生文教委員会付託案件

▼小金井市乳児医療費の助成に関  
する条例の制定について

(議員提出議案)井上・小峰・長  
谷川・若木(いずれも共産党)  
提出)

一乳児の障害・疾病などの早期  
発見、早期治療ができるように  
医療費の自己負担分を市が助成  
することによって乳児の健全育  
成と若年世帯の負担軽減を図る  
というものです。

賛成討論 (要旨)

共産党 小峰議員

生まれた子どもが健全に育つた  
ための土台は、乳児期につくられる  
といわれている。近年、乳児の健  
診制度は一定程度充実されたが、  
大切なのは健診によって発見され  
た異常な病気を早期に治すことで  
ある。アトピー性皮膚炎等では母  
子ともに長期にわたる治療が必要

な場合もあり、その出費は少な  
らぬものがある。乳児を持つ家庭  
は若い世代であるため収入も多く  
ない。しかも、子どもの健全育成  
は単にこの家庭の責任にとどまら  
ず、社会の共同責任であることを  
考えれば、せめて乳児の医療費を  
無料化すべきだと思う。多摩25市  
中乳児医療費の無料化を図ってい  
る市は4市に及んでいるが、本市  
の場合、年間200万円程度の予算で  
市民要求を実現することができ  
る。

以上により、賛成する。  
〈起立採決結果〉  
賛成 共産党  
反対 市民党

請願・陳情

採択したもの

総務委員会付託案件

▼小金井市議会議員選挙における  
公営ポスター掲示板設置に関す  
る陳情書  
(東町四丁目21番2号 小金井  
市商店会運営協議会会長 高久  
三雄ほか16人)

反対討論 (要旨)

共産党 井上議員

第1に、市議会議員選挙では公  
職選挙法により、候補者1名につ  
きポスターを1200枚はることができ  
ることとなっている。法律で保障  
されている枚数を条例で制限する  
ことは本末転倒である。



第2に、市議会議員選挙は4年  
に1度しかなく、しかも選挙運動  
期間は1週間である。主権在民の  
立場から候補者を十分知り判断す  
るうえで、ポスター枚数をわずか  
113枚に制限することは妥当ではな  
い。

第3に、新人候補に不利である。  
現職議員や地元の有業者等にとっ  
て有利な方法でポスターを制限す  
ることは妥当ではない。

第4に、ポスター掲示板の設置  
によって市の負担が約350万円も増  
えることになる。

第5に、公営ポスター掲示板の  
設置場所が非常にアンバランスと  
なっており、このまま条例化する  
ことは公平の原則に反する。  
以上により、反対する。

賛成 市民党、公明党、民社党、  
田中(中)  
反対 共産党、社会党

▼男女ともに取得できる育児休業  
制度、育児時間制度を求める陳  
情書  
(桜町二丁目8番13-304号 橋  
本美緒ほか17人)

厚生文教委員会付託案件

▼難病者福祉手当の増額と肝がん  
検診の実施に関する請願書

(緑町四丁目17番16号 小金井  
肝炎友の会会長 松永恒行ほか  
316人)

▼清里山荘等市民施設の改築、新  
築に伴い卓球用具の設置を求め  
る請願書  
(中町三丁目14番21号 青少年  
センター卓球クラブ水曜会 有  
志代表 木寺靖子)

▼旧軍人軍属恩給資格者救済に関  
する請願書  
(東町四丁目12番2号 坂本正  
義ほか21人)

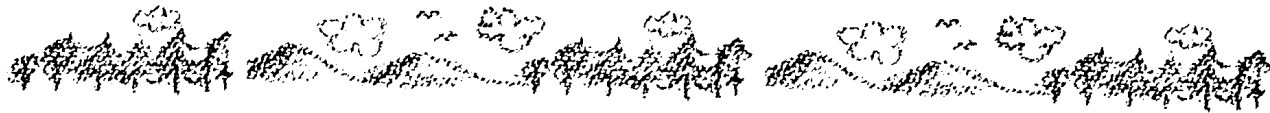
▼義務教育諸学校の学校事務職員、  
栄養職員給与費の国庫負担度  
維持に関する請願書  
(東久留米市南町一丁目8番10  
-4号 東京都学校事務労働組  
合小金井分会会長 木下裕敏)

▼「義務教育費国庫負担法」の堅  
持に関する請願書  
(桜町二丁目3番58号 東京都  
公立学校事務職員組合第八支部  
小金井分会分会長 富島律子)

▼さわらび学童保育所に入所を希  
望する児童全員の入所と施設拡  
充に関する陳情書  
(貫井南町三丁目5番8号 さ  
わらび学童保育所父母会代表  
神尾理恵子)

▼在宅障害者の健康診断実施に関  
する陳情書  
(東町三丁目6番37号 共に歩  
もうグループひまわり代表 寺  
野段澄子ほか180人)

- ▼小金井第二さくら作業所開設に伴う助成金交付に関する陳情書  
(貫井北町二丁目5番4号 小金井手をつなぐ親の会 小金井さくら作業所所長 加藤崇之)
- ▼義務教育費国庫負担制度の堅持と削除・除外された費用の復元を求める陳情書  
(東町四丁目39番8号 東京都教職員組合北多摩東支部小金井地区協議会議長 物江賢司)
- ▼建設委員会付託案件  
東小金井駅の駅前広場の水たまりをなくすことを求める請願書  
(梶野町四丁目5番11号 上原富士夫ほか102人)
- ※審議未了となったもの※
- ▼総務委員会付託案件  
小金井市水道部職員の昼休み時間の球技等実施場所の確保に関する陳情書  
(本町六丁目9番1号 鈴木敏文)
- ▼厚生文教委員会付託案件  
石綿(アスベスト)に関する請願書  
(国分寺市東恋ヶ窪二丁目36番32号 東京土建一般労働組合小金井国分寺支部執行委員長 志田栄吉ほか9人)
- ▼建設委員会付託案件  
道路行政の公正を求める陳情書  
(本町六丁目9番1号 鈴木敏文)




### 引き続き審査する案件

委員会名	番号	件名	委員会名	番号	件名		
常任委員会	総務	議案第66号	常任委員会	建設	請願第9号		
		請願第17号			請願第16号		
		陳情第26号			陳情第11号		
		陳情第14号			陳情第1号		
		陳情第16号			陳情第6号		
	厚生	請願第22号	特別委員会	中央線複雑化対策	陳情第9号		
		請願第6号			陳情第11号		
		請願第13号			請願第14号		
		請願第19号			請願第18号		
		陳情第3号			陳情第26号		
		文教		陳情第29号	駅周辺開発問題調査	問題調査	陳情第10号
				陳情第32号			陳情第22号
				陳情第43号	算決算	子算	認第1号
				陳情第21号			認第2号
				陳情第25号			認第3号
	建設	陳情第27号	算決算	子算	認第4号		
		陳情第28号			認第5号		
		請願第9号					
		請願第21号					

# 一般質問

# ごじがききたい ただしたい

市政全般について、議員が自由になだせる一般質問の制度があります。今定例会では、3日間にわたり19人の議員による一般質問が行われました。以下はその要旨です。(8〜13ページ)



## 中央線北側に図書館

### 本館の建設を

井上議員 ①図書館行政について、

(ア)図書購入費を増やさないか。  
(イ)北部本館を一中ホールに併設する案があるが、どうなっているか。  
(ウ)緑センター内に分館設置の構想があるが、図書館協議会をつくって市民参加で進めてはどうか。  
(エ)移動図書館は4か所で実施できないか。  
(オ)中央線北側に返本ポストを設置する件はどうなったか。

教育委員会事務局主幹 (ア)増額

を図りたい。(イ)一中用地は国有地のため難しい問題があるが学校とも協議していききたい。(ウ)新たな機関を設け意見を反映させたい。(エ)体制の問題もあり当面2か所で実施したい。(オ)早期に設置したい。  
②溢(いっ)水対策について、(ア)梶野町三・四丁目の解決策は。(イ)国・都の施設も含めた公共施設に雨水浸透ますを設置するとともに、浸透性舗装を進めてはどうか。(ウ)

一般家庭に雨水浸透ますを普及するため補助金制度を考えないか。  
建設部長 (ア)基本的には流域下水道野川第2幹線の早期完成を待つ必要があるが、当面逆流防止弁の設置などを考えている。(イ)さらに国・都にも協力を要請していき

たい。(ウ)将来の検討課題としてい

③食品の安全性確保のため放射能測定器を設置する考えはないか。  
市長 各方面への影響も十分考えて方向性を見出していききたい。

## 中小企業退職金共済

### 掛金補助制度のPRを

和田議員 ①中小企業退職金共

済掛金補助制度について、(ア)事業主を主体としたPRだけではなく、市役所内の婦人施策推進室や公民館等で常時市民の目に触れるようなPRをしないか。(イ)来年度予算で対象者数を増やす考えはあるか。  
市民部長 (ア)前向きに検討したい。(イ)来年度予算では本年度加入者分に加えて新規加入者分の予算



4月に開園した浴恩館公園

化が必要と考える。

②浴恩館公園の整備工事は工期末に突貫工事が行われたため、さまざまな問題点が指摘されている。

(ア)池の水がよどんでいるが、循環装置は正常に作動しているか。(イ)せせらぎに砂利を敷くなどして子供が水遊びをしても安全なようにしないか。(ウ)水音について近隣住民への配慮が必要ではないか。(エ)樹木がうっそうとしている。せん

定しないか。

建設部長 (ア)正常に作動

しており、設計どおりの施工となっている。  
計画開発部長 (イ)十分検討したい。(ウ)水量を調整する

など改善していききたい。  
(エ)検討中である。

③国際化時代の中で世界的に通用する西暦の使用が望まれる。元号使用に法的根拠がない中で、子供たちの将来を考慮しせめて卒業証書に西暦を併記しないか。  
教育次長 元号法が制定され地方自治体も元号の使用が期待されていると考えられる。

## 賃借方式による

### 市庁舎建設を問う

田中(憲)議員 ①過日、前原町三

丁目の土地所有者が市庁舎用の建物を建設し、それを市が賃借する案が示された。新たな土地の取得が非常に難しいなかでユニークな方法だと思うが、市民や議会への

説明が不十分である。市長はどのような考えでこの案を推進しようとしているのか。

市長 現在地で建て替えるにしても建ぺい率・容積率や仮庁舎の建設等さまざまな問題がある。また、消防署用地の確保や市庁舎の立地条件等も考える必要がある。この案でこれらの問題の解決が図れるならば、十分検討に値すると判断した。

②市民にとって墓地の確保が切実な問題になっている。市営墓地を造成しないか。  
企画部主幹 用地の確保が困難である。一つの提案として承っておきたい。

③ごみ減量のため、(ア)商店等に過剰包装自粛を呼びかけたことがあるか。(イ)市内に散乱している空き缶対策はどう進めているか。  
市民部主幹 (ア)商工会で一定の対応をしたいとの意向なので、今後働きかけていきたい。(イ)年2回の市内一斉清掃を行っているほか、学校等を通じて投げ捨て防止を呼びかけている。





市役所出張所の設置が望まれている東センター

## 東センター内に市役所出張所の設置を

**武井議員** ①東センター開館にあわせ市役所出張所を設置するよう以前に指摘したが、検討結果はどうか。

**市長** 他の施設も含めてどうあるべきかを十分検討したい。

②二枚橋焼却場建て替え問題については、地元の意見に柔軟かつ弾力的に対応すべきだ。市長は地元の見解をどのようにくみ上げ、問題解決を図ろうとしているのか。

**市長** 二枚橋衛生組合がこの問題解決の主体となるが、構成市の当市も事業を円滑に進める責務がある。3市のごみを安定的に処理することを基本に努力したい。

③食品の安全を確保するため市に放射能測定室設置を求める市民の強い要望がある。また、議会も同趣旨の陳情を採択しているが、どのように取り組んでいるか。

**市長** 都の動向や陳情採択の経緯を踏まえて取り組んでいる。

## 老人用住宅の確保に

### 積極的に取り組め

**若木議員** ①老人用住宅の確保について、(ア)どのように検討を進めているか。(イ)すでに施策として行っている他区・市の状況等について直接調査するなど積極的に取り組む考えはないか。

**福祉部長** (ア)緊急時の対応などについて貸す側に不安がある。家事援助者の派遣等の施策により貸

過等を踏まえ善処していきたい。

④市道3号線延長の府中市域の道路拡幅計画はどう進んでいるか。

**建設部長** 府中市では米年度用地買収を行い、道路幅員を8mにする予定と聞いている。

⑤平和施策について、(ア)広島、長崎の原水禁世界大会に市民代表団を派遣しないか。(イ)平和基金の創設を考えないか。

**市長** (ア)議会と調整し考えたい。(イ)どう対応するか検討したい。

## 一之久保集会所

### の建設を問う

**小峰議員** ①(仮称)一之久保集会所について、(ア)建設時期はいつか。(イ)学童保育所と併設する計画か。

す側の理解が得られるかどうか、宅建業協会小金井支部等と協議を行っている。(イ)具体的な調査に入りたい。

②単親家庭の中には医療費がかなりの負担になっている家庭も多い。単親家庭の医療費を助成し、無料化すべきだと思いがどうか。

**市民部長** 市で実施した場合、年265万円程度の子算が必要であり、広域行政を行っている都道府県で実施するのが妥当と考える。都にも検討する考えがあるようなので、その動向を見守っていききたい。



というが、どの程度の規模を考えているのか。(ウ)施設内容等について地域住民の意見を十分聴くべきだと思いがどうか。

**市民部長** (ア)64年度に設計委託し、65年度に建設したい。(ウ)住民の意見を広く聴き対応したい。

**企画部主幹** (イ)学童保育所、老人集会所も含め全体で約500㎡以内で建設する考えである。

②市民健康センターの建設について、検討委員会を設置し、市長の任期中に具体的な計画を策定すべきで

**市長** 必要性は十分認識しているが、市単独で実施するのは難しい。市長会を通して引き続き都に制度化を要望していきたい。

③乳幼児健診は、昼寝時間にあたる午後を避け午前中に実施するとともに、乳幼児のいやがる歯科検診は最後に行わないか。

**市民部長** 医師の休診時間間に実施しているが、指摘の点は医師会等に伝え、可能なものは改善したい。



お口を開けて(乳幼児健診で)

はないか。

**市長** 必要性は認識している。第2次基本構想に基づき、実施計画等に何らかの位置づけができるよう努力したい。

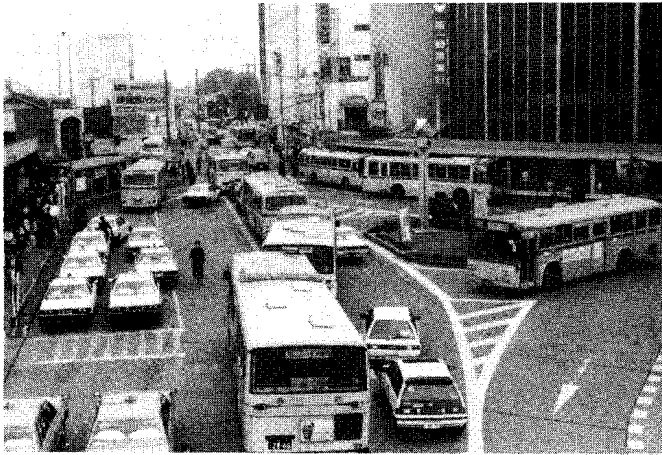
③貫井南町の都営住宅東側の都所有の空き地の利用について、住民の要望をどう取り入れ、都との協議を進める考えか。

**計画開発部長** 都は今年度中に地下貯水槽の設置工事を完了させた後、公園として整備する考えである。住民の要望を踏まえ、周囲に植栽をし、ベンチや街路灯を設置してもらうよう都と協議を行っている。

### 国分寺ターミナルビル による電波障害対策は

**藤川議員** ①国分寺ターミナルビルによるテレビの受信障害が貫井北町西南部で起きているが、地域住民はビル会社がどこまで対策を講ずるか不安に感じている。市はどのように関与していく考えか。  
**計画開発部長** 住民が納得する方策をとるようビル会社に対し要請していきたい。

②武蔵小金井駅北口周辺の混雑緩和に向け、(ア)長崎屋前の歩道上に置かれた自転車を徹底的に整理



バス、タクシーなどで混雑する武蔵小金井駅北口広場

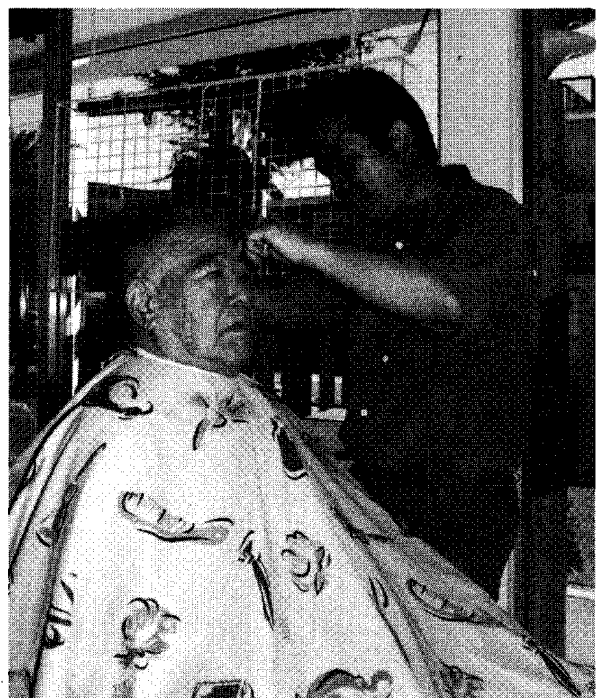
**小川議員** ①武蔵小金井駅北口周辺の整備について、(ア)来年度、東京都によって都道修景事業が行われる。市もこの事業に全面的に協力し、積極的に推進すべきではないか。(イ)市道136号線(通称さくら通り)をカラー舗装し、電線の地下埋設を図らないか。(ウ)北口の駅前広場を拡張し、南口の再開発との整合性を持たせながら整備しないか。(エ)駅前広場の地下に駐車場を設置しないか。

するとともに、長崎屋の協力を得ながら付近に置き場を確保しないか。(イ)京王バス回数券売り場横の駐車場を一部借り受け、歩道部分を拡張してどうか。(ウ)朝の混雑時だけでも西口改札口を設けないか。  
**建設部長** (ア)どのような撤去方法が効果的か関係者と協議したい。自転車置き場は付近に適地がなく、確保が難しい。(イ)関係機関の意向

### 市の玄関口にふさわしい駅周辺の整備を

を打診しながら検討したい。  
**企画部長** (ウ)非常に難しいが、JRに趣旨を伝えたい。  
③市内に在住する市職員は3割程度にすぎず、災害の際の対応が心配される。災害発生時には区市町村の職員が互いに居住地で救助復旧活動にあたる事ができるシステムを確立しないか。  
**総務部長** 担当課長会等に提案したい。

**計画開発部長** (ア)計画開発部と市民部経済課を中心に対応し、事業を推進したい。(ウ)南口再開発にあわせて橋上駅にし、北口付近の国鉄清算事業団の所有地約1000㎡を譲り受けながら駅前広場の南北一体化と拡張を図りたい。(エ)今後の研究課題としたい。  
**建設部長** (イ)関係部局等と十分調整するとともに、電線の地下埋設については東京電力とも協議しながら前向きに検討したい。  
②本市のラスパイルズ指数(国家公務員給与を100とした給与水準)はそれほど高いとは思わないが、職制に応じた給与体系になっていない点が問題である。また、試験等による客観的評価のない人事制度は職員の勤労意欲を減退させる。市長の強力なリーダーシップで是正を進めるべきだと思いが、どうか。  
**市長** 長年の経過があるが、改善に向け努力する必要がある。



お年寄りに喜ばれていることぶき理容

### 高齢者施策について問う

**すのほら議員** ①ことぶき理容は市の助成が全くないうちで、理容組合の自主的なボランティア事業として行われている。(ア)市の施策として取り組むべきではないか。(イ)女性も対象にすべきではないか。(ウ)寝たきりの方に対してもサービスを行えないか。(エ)75歳以上については生活保護受給者等に限らず全員を対象としないか。  
**福祉部長** (ア)今後、取り組みたい。(イ)制度化する場合には検討の課題としたい。(ウ)理容組合と協議したい。(エ)財政上の問題もあるの

で、検討課題としたい。  
**市長** (ア)前向きに検討したい。  
②老人無料入浴券の支給枚数を増やさないか。  
**福祉部長** 努力したい。  
③市民便利帳について、(ア)毎年作成しないか。(イ)外国人用に英語版を作成しないか。  
**企画部長** (ア)検討したい。(イ)研究したい。  
④貫井北町地区における遊び場について、(ア)保健所敷地内の遊び場はいつから利用できるのか。(イ)大栗製菓跡地の借用に向け、さらに交渉しないか。(ウ)他にも適地を確保しないか。  
**計画開発部長** (ア)来年3月以降となる。(イ)現時点では借りられる状況にない。(ウ)旧国鉄用地の借用に向け努力したい。

### 教育施設等の早期整備に努力せよ

#### 佐野議員

①教育施設等の整備については、(ア)東小・東中体育館の改築計画は、(イ)清里少年少女自然の家は64・65年度にかけて改築し、66年度から使用開始とのことだが、65年夏の林間学校には使用できるようにすべきではないか。(ウ)栗山公園の整備を計画より早める問題

は、どのように進んでいるか。

教育次長 (ア)東小体育館は65年度に改築し、東中体育館は計画より1年早めて66年度に改築したい。

市長 (イ)清里少年自然の家については実務上可能かどうか十分検討し、可及的速やかに改築できるように鋭意努力したい。

②計画開発部長 (ウ)来年2月に整備時期、内容を全員協議会に示したいと考えていたが、その日程を少しでも早めるよう努力したい。

③高齢者や障害者等が通院の際

### 外国人のための相談窓口を開設せよ

#### 大賀議員

①外国人のための相談窓口を開設しないか。

企画部長 今後の課題と考える。当面は都の相談窓口を紹介するなど可能なところから外国人への行政サービスを図っていききたい。

②二枚橋焼却場へのごみ搬入量



市のハンディキャップを利用できる制度を早急につくらないか。

福祉部長 年内をめどに要綱を改正し、制度として確立したい。

③市職員の職務内容は組織規則で決められているが、裁判所でそれと異なる証言をしている職員がいる。市はこれを放置するのではなく整理すべきだと思うかどうか

総務部主幹 内容を調査したうえで検討する必要があると思う。助役 状況を的確に把握していない部分もあり見解表明は難しい。

企画部主幹 65年度に実現したい。

④総合体育館の警備業務は民間委託にすべきではないか。

市長 現状を直視しながらどうしたら安定した市政運営が可能かを基調に考えたい。

### 図書館行政の抜本的見直しを

#### 鈴木洋議員

本市の図書館行政は他市に比べたいへんおくれれており、抜本的な見直しが必要と考える。(ア)貫井南センター内図書室は6館構想の1施設に位置づけられているにもかかわらず、貸し出し日も少なく、蔵書も充実されていないため、利用者が非常に少ない。6館構想の実現に向け、図書館行政の充実に真剣に努力すべきではないか。

### 牧丘の保養所用地をオートキャンプ場に

#### 黒川議員

①市民から山梨県牧丘町の土地を保養所用地として寄付を受け、あわせて建設費の一部として指定寄付を受けているが、基金に積み立てたまま長期間具体的の方針を示さないでいる。最近、キャンプ場にマイカーを乗り入れテントを張って泊るオートキャンプの愛好者が増えているが、牧丘の用地についても保養所建設に限定しないで有効利用を図るべきだと思う。来年度予算で水道施設、シャワー室などを整備し、オートキャンプ場として利用してもらうことを考えないか。

市長 このまま放置しておくわけにはいかないので、意見を踏ま

えて現地を調査し、どのような方法があるか十分検討したい。

②長野県高遠町では地域集団電話を設置するなど防災行政に力を入れてきたため、数年前に襲った未曾有の台風災害の際も人的被害は皆無だったという。その後それを教訓に各地域に大型スピーカーを設置するとともに、全家庭に防災ラジオを貸出し災害発生に備えている。当市でも防災無線の整備に真剣に取り組むべきではないか。

総務部長 移動式防災無線をまず整備し、その後同報無線を整備する計画になっているが、当市にとつて何が最も効果的かを今後十分検討していきたい。



るか。

市長 (ア)蔵書の充実を図ることが先決である。今後とも図書館行政の充実・発展に意を払っていき

たい。

企画部主幹 (イ)今後の検討課題として。

教育委員会事務局主幹 (ウ)現時点では難しい。(エ)検討したい。(オ)体制を考えながら漸次増やしたい。

教育長 (ウ)どのような組織がよいか検討し、早期に発足させたい。

⑤野川第2調節池底地を都から借用して運動公園にする計画が進んでいないが、見直しはどうか。

計画開発部長 早期に公園整備計画を示し、実現に努力したい。

④栗山公園に温水プールを早急に設置しないか。

建設部長 関係者の意見等も伺いながら解決の糸口をつかみたい。

### 交通安全施策

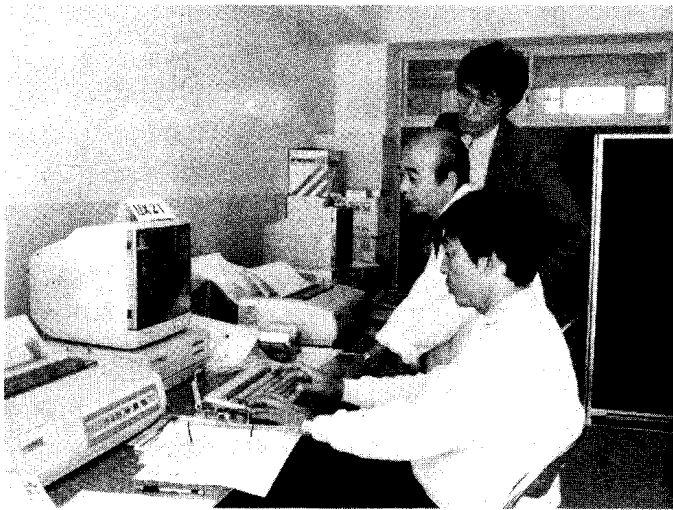
#### の推進を

**小尾議員** ①交通安全行政について、(ア)最近、貫井南町の交差点で痛ましい交通事故があった。現場は電柱や道路標識などが視界をさえぎって非常に見通しが悪く、カーブミラーも小さすぎて見えにくい。このような事故を繰り返さないために、電柱や交通標識の設置場所、カーブミラーなどの徹底した見直しをすべきではないか。(イ)都、市、警察それぞれの管轄があり、問題がおきてもどこに持ち込んだらいいか迷うことが多い。市民の意見や苦情を市の交通安全係で統一的に受けとめ、的確、迅速に処理するようにしてはどうか。

**建設部長** (ア)設置目的が達せられなかつ交通安全上支障がないように、関係機関とも調整し対応したい。(イ)体制的に困難な点もあるが、指摘を踏まえて検討したい。

②教育環境の整備について、(ア)以前に地域住民の意思を教育委員会に反映させるため(仮称)教育問題協議会の設置を提言したが、その後の対応は。(イ)本年12月に一中にパソコンが導入され授業等に役立てられることになっているが、他校への導入計画はどうか。

**教育長** (ア)教育委員会に趣旨を伝えたが、新しい機関を設けることは慎重にすべきとの意見だった。  
**教育次長** (イ)一中での実績やコンピュータ検討委員会の審議を踏まえて検討していきたい。



パソコン導入に向け準備が進められている(一中で)

### 中央線高架複々線化

#### の早期実現を望む

**稲葉議員** ①中央線高架複々線化について、(ア)JRの考えは。(イ)促進協議会の中で事業費負担問題の考え方を早急にまとめ都に働きかけないか。(ウ)都は区域内の鉄道延長に依りて負担額を決める考えのようだが、これでは当市の負担が大きくなる。他の算定方式に変更させられないか。(エ)在来線の高架化だけを行った場合の負担割合は。

**計画開発部長** (ア)経営基盤が安定した後に取り組みたいとのことだ。(イ)この事業は都全体の交通体系に大きく寄与することから市側の負担軽減を求めたい。(ウ)合理的な算定方式に変更するよう働きかけたい。

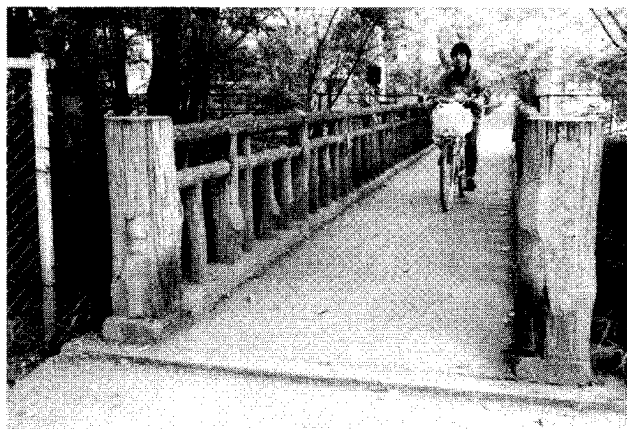
### 固定資産税、都市計画

#### 税の軽減を図れ

**長谷川議員** ①今年度から3年間都市計画税率を0.3%から0.27%に引き下げたが、この程度では減税が不十分だ。来年度さらに引き下げる考えはないか。

**市長** 現行税率でお願いしたい。  
②固定資産税について、(ア)居住に必要な最低限の土地、家屋は減

けたい。(エ)7%がJR、残り93%は都市側負担となるが、そのうち3分の2は国庫補助金で賄われる。  
③来年度総合体育館が開館する



陣屋橋(写真)のような人道橋ができれば体育館利用者にとって便利である

が、(ア)自転車でも来館する方のためには玉川上水の関野橋と新小金井橋の間に人道橋を設置しないか。(イ)公園駐車場は午後5時で入場できなくなる。時間延長を交渉したか。(ウ)自転車置き場はどうか。  
**教育委員会事務局** 主幹 (ア)利用者の交通手段等をみながら検討したい。(イ)午後7時までに延長したいとのことだ。(ウ)約100台収容できる置き場を設置したい。  
③緑町五丁目慶応大学寮跡地は遊び場等に借用できないか。  
**計画開発部長** 交渉したが、困難な状況である。

免を検討しないか。(イ)200㎡以下の宅地について不均一課税を適用し、より軽減しないか。(ウ)老人世帯等の減免を考えないか。

**市長** (ア)現行制度上難しい。(イ)慎重な検討が必要と思う。(ウ)個々のケースにより判断していきたい。

③まちづくりにあたって市民委員会などを設置して広範な市民の意見を直接聴く考えはないか。

**市長** 提言として承りたい。  
④地元商工業者保護のため、(ア)500㎡以下の中型店等の出店に関する

指導要綱作成の件はどうなっているか。(イ)中型店等の進出による地元商店への影響を調査しないか。  
**市民部長** (ア)現状では都の要綱で足りると考えている。(イ)可能な範囲での調査はしたい。

⑤武蔵小金井駅南口広場について、(ア)舗装が傷んでおり危険である。対策は。(イ)タクシー乗り場の屋根を延長できないか。

**建設部長** (ア)JRと調整したい。(イ)タクシー連絡協議会等と協議していきたい。

### ことぶき理容に助成し制度の充実を図れ

**林議員** 理容組合の自主的な取り組みとして、昭和50年以來今日までことぶき理容制度が続けられている。これは65歳以上のひとり暮らし、または生活保護を受けている男性を対象に年間12枚の理容券を発行し、9月の敬老月間は無料調整サービスを行っているほか

### 安全でおいしい水の供給を

#### 水

**渡辺議員** ①水道行政について、(ア)安全でおいしい水を供給するため、どのような対策を講じているか。(イ)大震災時の水の供給は大丈夫か。

**水道部長** (ア)水質基準に沿って水質管理体制の整備・充実を図り、安全な水の供給に努めている。また、井戸水の割合が減り河川水が徐々に増えていく傾向があるので、よりおいしい水とするためにろ過方法、消毒方法等について都全体で考えていく必要がある。(イ)浄水場等で応急給水を実施する体制を整えている。また、石綿管を耐震性のある鑄鉄管に敷設替えをする

か他の11回分は1回500円の割り引きをしているものである。ことぶき理容制度を実施している多摩22市中21市が公的助成を行っているが、小金井市のみが利用のPRをするだけであつた。助成しておらず、理容組合のボランティアに依存している状況である。(ア)この制度をより充実させるため、来年度から公的助成制度を導入する考えはあるか。(イ)他市では寝たきり老人も含めたうえで男女とも対象にしている例が多くなつていますが、

②水に親しむ文化を育まないか。③防災訓練はマンネリ化しているのではないか。(イ)自主防災組織の育成に積極的に取り組まないか。(ウ)立川基地跡に国・都の防災基地ができるか、聞き、当市との関係はどうか。

**総務部長** (ア)どのようさらに検討したい。(イ)特段の推進を図りたい。(ウ)国の災害対策本部の予備施設ができるほか、

当市でも対象を広げる方向で理容組合と折衝しないか。**福祉部長** (ア)理容組合とも協議しながら、来年度から助成できるよう検討していきたい。(イ)寝たきり老人の調査については従来から理容組合と協議をしてきていたが、指摘の趣旨に沿えるように引き続き対応していきたい。

都の多摩地域における防災活動の拠点とする計画であり、当市にとつても心強い施設となる。



用水路敷を整備した“はけの小路” (中町一丁目)

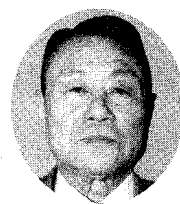
### 市民の健康を守る 施策の充実を

**大島議員** ①市民の健康を守るため、(ア)一般健康診断結果をどのように施策に生かしているか。(イ)直腸がん等の発見には、便潜血検査が重要な手がかりとなる。一般健康診断項目に入れるべきではないか。(ウ)精密検査の際、胸部レントゲン撮影にあわせて喀痰(かくたん)検査を実施し、肺がんの早期発見・治療に役立てないか。

**市民部長** (ア)異常のある方には、保健婦が個々に検査結果を手渡し、一定の注意や日常生活の指導を行っている。また、市民の疾病傾向を把握し、健康教育等保健行政の充実に役立てている。(イ)検討したい。(ウ)肺がん検診の中で考えたい。

63年10月11日をもって任期満了となる教育委員会委員に中村幸之助氏を再任することに同意しました。任期は10月12日から4年間で

### 教育委員に中村氏を再任同意



中村幸之助氏

社団法人北多摩医師会会長、東京都町村教育委員会連合会会長等を歴任し、現在、社団法人東京都医師会医道審議委員、小金井市奨学資金運営委員会委員。43年から小金井市教育委員会委員。72歳。住所 本町五丁目5番3号



②市営グラウンドについて、(ア)管理棟を地域の社会体育施設の拠点として建て替える問題にどう取り組んでいるか。(イ)排水が非常に悪い。地下浸透させるための雨水浸透ます設置を含めて検討しないか。(ウ)防塵対策を徹底しないか。**教育委員会事務局主幹** (ア)国土地のため困難な点があり、具体的な計画を持つまでに至っていない。土地の問題を含め検討したい。**市長** (ア)市内全体の施設計画や都市公園法等の制限を勘案のうえに対応したい。(イ)検討したい。

③街路樹に害虫が発生したら大きな被害がでる前に駆除すべきだ。**建設部長** 努力していきたい。

### 議長報告

▼東京都議会議長会8月定例総会会議結果について  
 一 会務報告等を承認した後、昭和63年度歳入歳出補正予算を原案どおり承認、決定した。

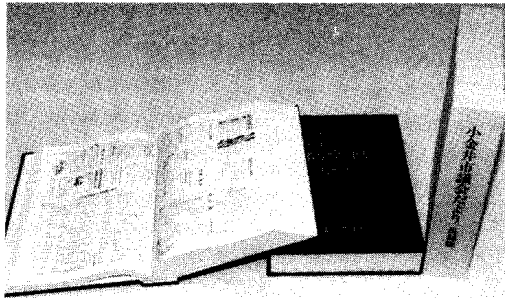
### 市長報告

▼東京市町村総合事務組合東京都市交通災害共済事業の会費改正について  
 東京市町村総合事務組合の東京

都市交通災害共済事業では、昭和57年度以降(ただし58年度は除く)見舞金支払額が会費収入額を上回るようになり、61年度以降は基金からの繰入れを行ってきた。63年度においてもさらに多額の繰入れが必要と見込まれ、このまま推移すれば64年度においては共済事業基金の必要額をも下回ることが予測される。したがって、同組合では会費の改正を行わざるを得ないものと判断し、準備を進めている。会費改正の内容については、66年度から現行大人300円、小人250円を大人500円、小人400円とし、64・65年度は経過措置として大人400円、小人350円とするものである。

## 議会だより集録版を発売

市議会では本年10月、市制施行30周年を記念して「議会だより集録版」(B5判・1234ページ)を発売しました。これは議会だより創刊号(36年10月発行)から第126号(63年6月定例会号)までを1冊にまとめたものです。図書館本館をはじめ同東分室、貫井南センター図書室、公民館本町分館図書室、議会事務局などに備え置いていますので、市議会の歩みを知る資料としてご活用ください。



議会だよりを1冊にまとめた集録版

### ＝閉会中の委員会日程＝

- 10月31日(月) 予算決算特別委員会
- 11月1日(火) 〃
- 2日(水) 〃
- 14日(月) 厚生文教委員会
- 15日(火) 総務委員会
- 17日(木) 中央線複々線化対策特別委員会
- 18日(金) 駅周辺開発問題調査特別委員会
- 21日(月) ごみ問題対策特別委員会
- 28日(月) 建設委員会

## 編集後記

ソウルオリンピックに日本がわいた9月でした。不順な天候も秋になりや々と安定してきましたが、諸般の事情により静かな秋となりました。

9月定例会では、市民待望の施設である総合体育館の来年度開館に伴う体育館条例が制定されました。市民スポーツの殿堂として大いに利用していただきたいものです。

小金井市も市制施行30周年を迎え、10月2日には記念式典が行われました。また、三宅島との友好都市盟約10周年にもあたり、記念樹も交換されました。青年期の市として新たな飛躍が期待されます。

(議会報編集委員会)

### 全員協議会

8月20日 開催



▼市庁舎計画と用途地域の変更に  
 ついて

部局から「市政の懸案事項である総合庁舎の建設問題については長い間内部検討を進めてきたところだが、このたび前原町三丁目1559番地1ほかの土地所有者から庁舎ビルを建設して一定の条件のもとに市に賃貸してもよいとの意向が

示された。当該地は、武蔵小金井駅から現在の本庁舎からも至近な距離にあつて立地条件の良好な場所なので、現庁舎の老朽化、狭小化を解消し、OA化時代にふさわしい機能的な庁舎として、かつ現在の本庁舎と連動した第2庁舎として位置づけ、市民の便宜に應えるため、ぜひその実現を図りたい。施設規模、利用条件等の詳細については今後の協議によるが、当該地の用途地域の変更が前提となる」との説明がなされました。

これに対して、賃料はどのくらいの見通しか、市が土地を取得して建設した場合、あるいは借地権や地上権を設定して建設した場合との比較はどうか、この案のメリット、デメリットは何か、などの質疑がなされ、土地所有者と市と

の間で最終的に覚書が結ばれる前に再度全員協議会を開催すること、了承されました。

### 中央線複々線化対策特別委員会正副委員長を選任

8月31日の中央線複々線化対策特別委員会において、5月18日以来空席となっていた同特別委員長に小尾武人副委員長が、また後任の副委員長に林茂夫委員が選任されました。

### 自由民主党小金井市議団に会派名を変更

7月30日付で自由民主党・市民会議が自由民主党小金井市議団に会派名を変更しました。